

東京都教育者モラロジー研究会 7月定例会(オンライン)

7月21日(水) 18:00 ~19:30

【時程】

司会

田邊秀夫

18:00~18:05(5)	会長挨拶
18:05~18:45(40)	がんばる先生奮闘記 討論 進行:田邊秀夫 ◇8 「先生って、差別しない先生だね」
18:45~19:25(40)	協議・連絡・情報交換
19:25~	閉会挨拶

<協議・連絡事項>

1 東京都協議会7月役員会の報告(田邊)

(1)開会挨拶

- ◇田中会長 『世界は贈与でできている—資本主義の「すきま」を埋める倫理学/ニューズピックス/近内悠太』を紹介。
- ◇木崎部長 道德教育研究会が各会場で開催される。
- ◇小林相談役 財団の6月役員会で、新役員が選任された。(常務理事に前田道弘氏、小林雅純氏が新任)
*本部・畑毛・谷川、皇居・明治神宮・靖国神社が、東京の守備範囲と改めて感じた。

(2)検討事項

①東京都概論講座開催について

- 開催時期 令和3年10月から4年9月 事務所単位で申し込みを受け付ける予定。
- 開催方法 各章をビデオ収録し、オンデマンドで視聴して話し合い学習をする方式での講座。
5~10人での話し合い学習を導入する。事務所研究会に取り入れることも検討。
- 参加費 全11回で1名3,000円

②経営者、企業人の開発について

- 「企業人懇談会」を各事務所で開催していただき、コミュニケーションを図る。
企業人を掘り起こす機会とするため、各事務所にアンケート調査をする。

③令和4年度皇居勤労奉仕の募集。(5月・6月に定員各40名)

④明治神宮清掃奉仕の日程変更について 開催日を11月27日(土)に日程変更し、9月に募集

⑤オンライン環境整備地区担当者勉強会について

- 第2回勉強会は、オンライン設備が未設置事務所を対象に開催し、事務所担当者にも参加いただく。

⑥協議会規約の改定について

⑦その他

- 維持員向け家族のきずなエッセイ・絵画募集案内について
- 道德教育研究会助成金配布方法について *助成金申請書は、協議会事務局に提出。(別添)

2 第58回道徳教育研究会の東京会場の情報交換

	会場	日時	主な講師	会場テーマ
1	荒川	7月17日(土) 14:00~16:00	水野次郎	道徳教育の新たな充実をめざして
2	東京北	8月7日(土) 9:00~12:00	川原容一 角田和弘	知徳一体の教育の充実
3	葛飾	8月23日(月) 13:30~16:30	加藤宣行 土肥崇紀	新しい時代をよりよく生きる力を育む
4	大田	8月27日(金) 13:30~17:00	鈴木明雄 山本恵美子	道徳教育の新たな充実をめざして
5	江戸川	1月23日(日) 13:00~17:20	青木 靖 多田正見	育ち合おう!学び合おう!子どもも大人も、
6	世田谷	中止	廣瀬由美子 橋本弘美	道徳教育の新たな充実をめざして
7	千代田	中止	俣野貴昭 青木 靖	教師力を磨く心づかいと実行
8	足立	中止	浅見哲也 角田和弘	道徳科の授業を楽しみましょう

3 道徳授業指導力向上講座

(1) 日 時 10月23日(土) 14:00~16:30 →

(2) 講 師 山中伸之(東京未来大学講師 実感道徳教育研究会長)

<参考>

1 担任道徳

授業名人野口芳宏先生のお宅に、有志の教員数名が集まりました。野口先生の膨大な雑誌原稿の整理をしたのです。

驚くべきことに、野口先生は、雑誌に掲載されたご自分の文章を、ほとんど全て保管していらっしゃる。多くは、ご自分の文章部分のみを切り抜くという形です。

その量が大きめのレジ袋に10個くらいあったでしょうか。とりあえず、1人1袋を担当し、種分けをすることになりました。そのときに、私が手にしたに、道徳関係の原稿が入っていました。その原稿を読みながら整理していったのですが、手にしたある記事の中に、私は「担任道徳」という言葉を発見しました。「担任道徳」とは、野口先生がその頃提唱されていた道徳の授業です。

「担任(ならではの)道徳」という意味です。

あの先生が担任になったからこそ、この授業ができた。そのような、**担任の教育観、子ども観、授業観に深く依った道徳の授業**ということです。

2 実感道徳の興り

【実感道徳研究会】とは

年間指導計画にあるからやるというおぎなりの道徳授業ではなく、資料と指導案があるからやるという形式的な道徳授業でもなく、担任の先生の**実感をこめた**道徳の授業を創り、**担任の先生だからこそできる、担任の先生にしかできない**。実感を込めた道徳の授業を通して、子供たちの徳性を涵養することを目的とした道徳研究会です。

道徳教育（授業）不振の要因は次の3点です。

- 1 教員の意識が低い
- 2 教員が方法を知らない
（副読本道徳になっている）（副読本に頼っている）
- 3 道徳の評価がなされていない

学級担任の実感にもとづいた、担任ならではの道徳を成立させるために

- 1 現状を深く認識すること
- 2 認識した現状を分析すること
- 3 分析した上で自分の主張をもつこと

これを何とかしようとして立ち上がった「実感道徳研究会」でした

【実感道徳研究会 関連書籍】

- 1 『授業づくりの教科書 道徳授業の教科書』 野口芳宏（著）
- 2 『全時間の授業展開で見せる「考え、議論する道徳」小学校1・2年』 山中伸之（著、編集）
- 3 『全時間の板書で見せる『わたしたちの道徳』小学校1・2年』 山中伸之（著、編集）

4 谷川宿泊研修（別紙）

5 情報交換

（1）道徳教育研究会

（2）学校支援

（3）研修

（4）単位研究会

（5）その他

「先生って、差別をしない先生だね。」

6年生を受け持つことになり、身の引き締まる思いで児童の登校を待ち、始業式の日を迎えました。最高学年になるという生き生きとした表情と、受け持ちの先生は誰かなという真剣な思いが感じられました。やがて校長からクラス名と私の名前が紹介されると、歓声が上がりました。子どもたちの喜びと私への期待が感じられ、担任としての責任の重さをかみしめました。

42名の児童の顔と名前を一人ずつ確認し、私の自己紹介とクラスへの強い期待を伝えました。

入学式のために6年生児童が受け持つ役割の中に、1年生の補助係があります。早速、学級指導の時間に児童に聞いてみました。

「女子2名で1年生のお世話を希望する人はいますか。」と聞くと、2人の女子がサッと手を挙げました。そして、「他に希望する人はいませんか。」と続けると反応がないので、「久美子さんと智子さん、お願いします。」と話すと、2人はとても喜んで顔を見合わせていました。続いて別の係の人選に進み、授業は終わりました。

やがて、教室に児童が少なくなった時、2人がやってきて、

「先生って 差別をしない先生だね。」「本当だね。」と、喜びを込めて話しかけてきました。私が、

「本当、嬉しいね。」と返すと、

「5年生の時は、私たち1回も選ばれなかったから・・・。」
と言ひ残し、2人はいそいそと教室から外へ遊びに出ていきました。



私は、子どもの口から「差別」という言葉を聞くのは初めてで、5年目の教員の私には何か深い意味の言葉として心に残りました。

久美子と智子は、「本当に1年生のお世話をする係をやりたかったのだなあ」とつくづく感じました。翌日2人は、1年生のクラスへ行き、先生と打ち合せをした後、準備や手伝いをしている姿を垣間見ることができました。

いよいよ入学式。2人は可愛い新入生の世話をしながら少し緊張して入場してきました。私は、音楽部の指揮をしながら様子を見ていました。2人が目立たぬように世話をしている姿に感心してしまいました。

翌日からは朝早く登校するとすぐに1年生の教室へ行き、歌をうたったり、お絵かきをしたりと、楽しく過ごして学級へ戻ってきました。しばらくして教室に戻って来たので、私は二人に「よく頑張ったね、1年生がおねえさんといって喜んでいたよ。ありがとう。」と感謝の気持ちを伝えました。2人は喜びと満足の表情を浮かべました。

私は、2人の「先生って、差別をしない先生だね。」「本当だね。」という言葉から差別をしないことの大切さを学びました。その後の私の教師人生の大切な教育理念となったのです。

9 秘密の場所

美佐子の担任になったとき、先輩教師から「深く関わらない方がいいわよ。」と、意味不明な助言がありました。その意味はすぐに分かることになりました。「私の免許証、私のお財布……。」と職員

提出日：令和 年 月 日

東京都モラロジー協議会
会長 田中秀文 殿

令和 年度 開発助成金 申請書

下記のとおり、東京都モラロジー協議会 開発助成金を申請します。

記

1. 申請者

団体名		代表者 印	TEL.
連絡先	〒		E-Mail

2. 事業名称・内容（記入しきれない場合は、別紙添付してください）

--

3. 事業にかかる経費

助成申請額	自己負担額	事業総額

※事業経費の内訳を以下に記載ください。記入しきれない場合は、別紙添付してください。